

【詩分科会】に参加のみなさんへ

1. 日 時 9月25日（金）分科会Ⅰ 13:00～17:00
26日（土）分科会Ⅱ 9:10～12:00

2. 会 場 室蘭 室ガス文化センター

3. 講師紹介 岩木 誠一郎（いわき せいいちろう）氏（詩人）

1959 年北海道生まれ。日本現代詩人会会員、日本文藝家協会会員。詩誌「59」同人。詩集に『流れる雲の速さで』（2011 年 思潮社）、『声の影』（2024 年 思潮社）など。『あなたが迷いこんでゆく街』（2004 年 ミッドナイト・プレス）で第 42 回北海道詩人協会賞、『余白の夜』（2018 年 思潮社）で第 56 回歷程賞受賞。

4. 内 容

（1）テーマ：「いま、詩を書くということ」

A I が急速に発達した「いま」、誰にでも簡単に「詩らしきもの」を作ることができるようになりました。そんな時代にあって、「詩を書く」ことにはどんな意味があるのか、そもそも「詩」とは何なのか。最新の現代詩作品を読むことを通して考えてみたいと思います。

（2）分科会の流れ

- 9月25日（金） 分科会Ⅰ
- ・自己紹介、資料表紙の質問について考える
 - ・詩を読む①
 - ・詩を読む②・質疑
- 9月26日（土） 分科会Ⅱ
- ・提出作品の合評と講評
 - ・コンクール作品の合評と講評
 - ・詩を読む③・質疑

5. 事前課題

参加者には事前に以下のテーマにそった詩を提出していただきます。

テーマ「空」

※「そら」、「くう」、「あき」など、どのように解釈してもかまいません。

以下の要領で課題の提出をお願いいたします。 ※フォーマット厳守のこと

- ・WORD ファイルにて、20×20の原稿用紙に設定する。
- ・フォントはMS 明朝でサイズは10.5
- ・1行目に題名（自由につけてください）。
- ・2行目に学校名と学年。
- ・3行目に氏名。
- ・5行目～20行目に収まるよう1篇の詩を書いてください。

課題の提出先：satohiro.shimizu@hokkai.ed.jp

メールに **WORD** ファイルを添付して送信してください。
締め切り：令和8年9月11日（金）

6. 持 ち 物

筆記用具、全道コンクール詩部門の全出品作品（紙に印刷して持参するのが望ましいが、難しい場合はデータでも可）

詩分科会担当

北海高等学校 文芸部顧問 清水 寛大

〒062-8601 北海道札幌市豊平区旭町4丁目1番41号

TEL：011-841-1161 FAX：011-824-5519

e-mail：satohiro.shimizu@hokkai.ed.jp （問い合わせはこちらへ）